

TOM'S SPIRIT

スーパー耐久シリーズ 2019
鈴鹿サーキット
2019年3月23日(土)

予選

天候: 晴れ 路面: ドライ



3月23日(土)に、今シーズンの開幕戦となる第1戦の予選が鈴鹿サーキットにて行われた。
今大会は、昨年と同じ全クラス混走での5時間レースとなる。

- 木曜から特別スポーツ走行(2本/@45min)が設けられ、金曜の専有走行(1.5h/2h)と、持込みセットが良かった為多少の調整を行いながらの作業となった。
- 予選前、朝のフリー走行時にエンジントラブルの為、コース上にストップしてしまうが、メカニックの迅速な作業により、予選までに作業を完了し、無事出走となった。
- Aドライバー坪井選手、Bドライバー中山選手ともにクラストップタイムを出し、ポールポジションを獲得。完璧と言って良い予選となった。

ドライバー	車番	クラス順位	ベストタイム
坪井 翔	86	1位	2'21.078
中山雄一			2'20.790
松井孝允			2'24.529

気 温	12.0°C
路面温度	23.9°C

※Aドライバー予選時



坪井 翔【Aドライバー】

今年から初めてのAドライバーとなり、Aドライバー予選の難しさを感じました。更に、練習でトラブルがあったので不安要素はありましたが、チームの素晴らしい仕事のお陰でアタックできて、結果的にポールポジションを取れました。決勝も勝って2019年シーズンも良い流れにしていきたいです。

中山雄一【Bドライバー】

予選前の練習走行では、マシントラブルが発生してしまいましたが、チームスタッフの迅速な作業により、何とか予選に出走できました。Aドライバー予選での坪井選手のコメントからマシンの状態をしっかりとイメージする事ができ、私のアタックも上手くまとめる事ができました。

松井孝允【Cドライバー】

練習から車のバランスも良く、朝のフリー走行でトラブルが出たのですが、チームの皆が直してくれて予選では坪井選手中山選手が素晴らしいアタックをしてくれてポールポジションを取る事ができ嬉しく思います。明日のレースもチーム一丸となって優勝目指します。

三塚 隆【チーム代表/監督】

朝のフリー走行でトラブルが出た為、予選シュミレーションができませんでしたが、Aドライバー、Bドライバーともにトップタイムでポールポジションが取れてホッとしています。明日の決勝もこのままの位置で終わりたいと思います。

TOM'S SPiRiT

スーパー耐久シリーズ 2019
鈴鹿サーキット
2019年3月24日(日)

決勝



天候:晴れ 路面:ドライ

- 午前中のピットワークを経て、12時30分にフォーメーションラップがスタートし、いよいよ開幕戦決勝レースがスタートした。
- 5時間レース中、3回のドライバー交代を伴うピットインが義務付けられている。
- スタートドライバーは坪井選手。スタートからペースを上げられず、1周目にトップを奪われるも、懸命に2番手を走行中の17周目にミッショントラブルにより緊急ピットインを余儀なくされる。
- 修復に2時間強の作業を強いられ、完全に戦線から離脱してしまう。
- スタートから約3時間後、松井選手でコースに復帰し、中山選手、坪井選手と繋ぎチェッカーを受けたが、完走規定周回に足りずポイント獲得とならず、苦しいシーズンスタートとなってしまった。

ドライバー	車番	クラス順位	ベストタイム
坪井 翔	86	(7位)	2'24.828
中山雄一			2'23.568
松井孝允			2'24.091

気温	11.4℃
路面温度	18.1℃

※グリッドスタート時



坪井 翔【Aドライバー】

今回はスタートドライバーを担当し、ポールから順調に行きたかったのですが、思ったよりペースが上がらず苦しい展開が続き、途中で4速がなくなり戦線離脱してしまいました。その後、直して頂き何とか完走できた事は良かったです。次戦はこの悔しさをバネに圧倒的な速さで勝てるよう準備していきたいと思えます。

中山雄一【Bドライバー】

マシントラブルにより、上位争いをする事ができず残念でした。木曜日からのセットアップの変更は、決勝でも感触が良かっただけにとても残念です。次戦のSUGO大会は参戦できませんが、この悔しさを富士の24時間レースにぶつけます。

松井孝允【Cドライバー】

坪井選手がスタートで辛い状況の中、必死にトップに食い付いていましたが、ミッショントラブルによって戦線を離脱した事は非常に悔しいです。しかし、シリーズは始まったばかりなので、ここから勝ちまくってチャンピオン目指します！応援ありがとうございました！

三塚 隆【チーム代表/監督】

ポールポジションから逃げ切る作戦でしたが上手く行かなく、駆動系トラブルが出てしまいポイントを取る事ができませんでした。非常に悔しいですが、次戦から撒き返します。